
5月のトラック輸送、特積み貨物が前月比11.2%減少

Edited By LogisticsToday On 2016/08/03

国土交通省が3日発表したトラック輸送情報によると、5月の輸送量は特別積み合わせ貨物が3.1%増（前年同月比）、宅配貨物が5.3%増、一般トラック貨物が3.9%減となった。

特別積合せ貨物（調査対象24社）の輸送量は483万9946トンで、前月と比べて11.2%減（季節調整後）、前年同月比では3.1%増えた。平均稼働日数は22.3日で、前月比1.8日減少、前年同月比は微減だった。稼働1日当たりの輸送量は21万7038トンで、前月比4%減、前年同月比3.1%増加した。

宅配便（14社）の取扱個数は2億9206万8000個で、前月比横ばい（季節調整後）となり、前年同月比は5.3%増。全国の一般貨物トラック事業者（回答809社、調査対象1004社）の輸送量は、前月比4.2%減、前年同月比3.9%減少した。

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>

URL to article : <http://www.logi-today.com/248189>

Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.